

講義名称	子ども家庭支援論	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目		
科目区分等	保育の本質・内容に関する科目 (EG) 選択	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMEG215

授業のキーワード	家庭支援 家庭の理解 多様化 連携
授業の概要	時代の中で変化し、多様化する子育てで家庭を理解し、児童福祉法に定められた保育士の業務である「児童の保護者に対する保育に関する指導」を行えるよう、基本的な知識を習得します。
期待される学習成果 (目標)	1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解します。 2. 子育て家庭に対する支援体制について理解します。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	スケジュールの確認と、なぜ子育て家庭への支援を学ぶのかについて考えます。
2	子ども家庭支援の意義と必要性	子ども・家庭をめぐる環境の変化を概観し、子ども・家庭支援の意義について考えます。
3	保育者による子ども家庭支援の意義と基本①	保育の専門性を生かした子ども家庭支援について考えます。
4	保育者による子ども家庭支援の意義と基本②	子どもの育ちの共有と保護者との協働を考えます。
5	保育者による子ども家庭支援の意義と基本③	保護者が自ら子育てを実践する力の向上を助けるためには何が必要かを考えます。
6	保育者による子ども家庭支援の意義と基本④	家庭の状況に応じた支援について考えます。
7	子育て家庭に対する支援体制①	子育て家庭の福祉を図るための社会資源について学びます。
8	子育て家庭に対する支援体制②	子ども子育て支援新制度を概観します。
9	子ども家庭支援の内容と対象	子育て家庭支援の内容と対象について理解を深めます。
10	保育所を利用する子育て家庭への支援	保育所を利用する子育て家庭への支援で押さえておくべき点を考えます。
11	地域の子育て家庭への支援	地域の子どもと保護者に対しても支援することを学びます。
12	要保護児童およびその家庭に対する支援①	要保護児童・要支援児童・特定妊婦について理解を深める。
13	要保護児童およびその家庭に対する支援②	要保護児童・要支援児童に対する保育者、保育所の役割を理解する。
14	学外招聘講師を招いての講義	実際の保育現場での「子ども家庭支援」についてお話ししていただきます。
15	総まとめ	これまでの学びを振り返ります。

定期試験	全講義を通した基礎的知識を問う試験を行います。
授業時間外学習	教科書を読み進めるとともに、ニュースに関心を持ちましょう。
評価方法	授業態度・貢献度60% 試験40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	1. 最新 保育士養成講座第10巻 子ども家庭支援—家庭支援と子育て支援— 『最新 保育士養成講座』総括編集委員会 編 全国社会福祉協議会 2. マンガでわかる気になる子の保育 守巧著 中央法規
参考文献	